

# 新宗教新聞

新宗連スローガン

信教の自由を守るよ  
信仰心を広めよ  
宗教協力を進めよ  
世界の平和に貢献しよう

## 宗教界が直面する課題

政教分離

### 宗教の観光利用の危うさ 伊勢神宮参拝は伝統文化、風習か

現代社会の中で宗教界が直面する課題は多岐多岐にわたる。前号では環境と人権、アジアの平和に関する諸問題について宗教者と識者から提言をいただいた。今号では、「信教の自由」を守る上で重要な「政

1月6日、安倍首相が参拝した伊勢神宮は三重県伊勢市の伊勢神宮に参拝した。この参拝は毎年行われており、国内外から大きな反響を生むことな

「お伊勢さんだからそれ」はみな認めてくれる。これは昨年1月23日、文化庁が行った「平成30年度第1回宗教法制度の運用等に関する調査研究(第43回)」における、伊勢市産

伊勢市は、伊勢神宮を「伊勢神宮」ではなく「伊勢神宮(Shrine at Ise)」という言葉を説明する。宗教的では「お伊勢さん」や「伊勢」ではなく「伊勢」や「伊勢」

「お伊勢さん」や「伊勢」はみな認めてくれる。これは昨年1月23日、文化庁が行った「平成30年度第1回宗教法制度の運用等に関する調査研究(第43回)」における、伊勢市産

伊勢市は、伊勢神宮を「伊勢神宮」ではなく「伊勢神宮(Shrine at Ise)」という言葉を説明する。宗教的では「お伊勢さん」や「伊勢」ではなく「伊勢」や「伊勢」

## 祈りのことば

新日本宗教団体連合会(新宗連)岡田光典理事長は、昨年10月8日の第30期第5回理事会で、これまで使用していた北朝鮮情勢の平和祈りのことば(別掲)を採択し、その周知及び実践を呼びかけている。

## 祈りのことば

私たちはアジアをはじめ、紛争や対立、不信関係にある世界のあらゆる国際問題が、対話や協調により平和的に解決されることを祈ります。

## 祈りのことば

私たちはアジアをはじめ、紛争や対立、不信関係にある世界のあらゆる国際問題が、対話や協調により平和的に解決されることを祈ります。

## 法人運営 「修行・奉仕」と「労働」 宗教独自の「働き方」考えるべき

変化の激しい社会の中で、宗教法人運営を取り巻く状況も変化している。新宗連では、宗教法人の円滑な運営のため、情報収集と学習、検討を行っている。

「宗教法人」の意味とその特殊性を理解し、宗教が国家成立以前から存在し、世俗の国家、法体系とは異なる原理(聖なる側面)をもつ。現在、多くの国では、国家と宗教団体の分離も進んでいる。

「宗教法人」の意味とその特殊性を理解し、宗教が国家成立以前から存在し、世俗の国家、法体系とは異なる原理(聖なる側面)をもつ。現在、多くの国では、国家と宗教団体の分離も進んでいる。

教分離」の観点から首相の伊勢神宮参拝をめぐる諸課題、また「働き方改革」の宗教法人・宗教者からの捉え方と対応などについて、事例に沿って論点を整理し考えてみたい。

## 滔々抄

毎週一人旅に出る。フーテンの寅さんのように。前回は米国サンフランシスコの旅。そして今回は沖繩の旅。10月の沖繩はまだ夏。那覇空港から「ゆいレール」で三ツ目の駅、奥武山公園下車、沖繩護国神社境内に「一人参

愛神石が建立されている。この碑は昭和49年9月22日に建立された。当時、沖繩は本土復帰から2年目、車は右側通行だった。

## 「修行・奉仕」と「労働」 宗教独自の「働き方」考えるべき

「宗教法人」の意味とその特殊性を理解し、宗教が国家成立以前から存在し、世俗の国家、法体系とは異なる原理(聖なる側面)をもつ。現在、多くの国では、国家と宗教団体の分離も進んでいる。

「宗教法人」の意味とその特殊性を理解し、宗教が国家成立以前から存在し、世俗の国家、法体系とは異なる原理(聖なる側面)をもつ。現在、多くの国では、国家と宗教団体の分離も進んでいる。

「宗教法人」の意味とその特殊性を理解し、宗教が国家成立以前から存在し、世俗の国家、法体系とは異なる原理(聖なる側面)をもつ。現在、多くの国では、国家と宗教団体の分離も進んでいる。

## 宗教もしも相談室

宗教をめぐるさまざまな問題のご相談窓口  
03-3466-9900  
受付 ●月曜～金曜 午前午後4時  
公益財団法人 新日本宗教団体連合会

緊急出版 カリッパ大蔵教団 西山俊彦  
平和憲法が平和への道、改憲は戦争への道  
わたしたちが核戦争の加害者とならないために  
●1400円+税 四六判並製  
248頁 ISBN 978-4-286-19691-6  
文芸社  
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-10-1  
TEL 03-5369-2299 FAX 03-5369-3066  
https://www.bungeisha.co.jp  
書籍のご注文はお近くの書店またはブックサービス0120-29-9625、ネット書店まで

東日本大震災後の宗教とコミュニティ  
療術から宗教へ  
世界宗教の学際的研究  
隈元正樹著 本体価格3,000円+税

合掌ができない子どもたち  
浄土真宗本願寺派福智院住職  
三上道雄  
二上道雄  
四六判 定価1,600円

「宗教者の役割」「信仰の本質」を問う異色の評伝  
〈大逆事件〉と  
禅僧内山愚童の抵抗  
眞田芳憲  
日本近代史における最大の思想界大逆事件に連関し、別死した禅僧・内山愚童(1877-1911年)の「社会」を問い、無政府主義者として語られた「宗教者」の思想と行動を、本書は宗教者としての側面から、仔細に検証し、その知られざる実像を明らかにする。

美容と健康寿命の秘訣!  
認知症予防★お口の体操 定価2,000円+税  
「みんな笑顔、みんな元気!」DVD  
監修・作詞:太田哲一 作曲:森田真由美/歌:実中  
収録曲:「お口の体操」(体操)、「みんな笑顔、みんな元気!」(歌)、  
「お口の体操」(体操)、「みんな笑顔、みんな元気!」(歌)、  
「お口の体操」(体操)、「みんな笑顔、みんな元気!」(歌)。

高齢者を快く生きるための「人生の道しるべ」  
老春詠歌 長生きの秘訣  
御木徳近著 70歳から100歳まで、長生きの秘訣を、  
「老春詠歌」で伝える。多くの人の心に残る。定価1,000円(税別)

宗教法人の  
税務調査対応ハンドブック  
石村耕治 編 A5判 378頁  
平成25年からの新税務調査システムに対応  
宗教法人と税務調査についての基礎知識を中心に整理し、  
コンパクトに解説した、実務家・宗教関係者必携の一冊。  
公益財団法人 日本宗教連盟 推薦!

新宗連スローガン  
信教の自由を守るよ  
信仰心を広めよ  
宗教協力を進めよ  
世界の平和に貢献しよう

### 第5回宗教法人の公益性に関するセミナー

#### 「ユニバーサルデザイン」テーマに 3月25日 シリーズ「宗教×SDGs」を開始

SDGsの目標を表すアイコンの一部

- 5 ジェンダー平等を実現しよう
- 10 人や国の不平等をなくそう
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 16 平和と公正をすべての人に

日本宗教連盟(日宗連)、岡田光典理事長は3月25日午後1時半から、東京都港区の浄土宗大本山増上寺・光厳殿(予定)で第5回「宗教法人の公益性に関するセミナー」を開催する。セミナーを「第1回宗教界で進める『ユニバーサルデザイン』」のテーマに「ユニバーサルデザイン」のテーマで開始する。

今回のセミナーはシリーズ「宗教×SDGs」の1回目となる。同シリーズは、国連がSDGs(Sustainable Development Goals、持続可能な開発目標)の2030年までの達成を呼びかけていることに対応したものである。その目標(ゴール)には日本人になじみやすいものがあり、かつ日本の宗教文化に根差した活動には自然との共生や人々に寄り添った救済活動、地域社会への貢献など、SDGsの目指す方向性に沿うものがあるといわれ、同シリーズではその観点からSDGsを親しみやすく読み解いていく

「17の目標のうち、『ジェンダー平等を実現しよう』『人や国の不平等をなくそう』『住み続けられるまちづくりを』『平和と公正をすべての人に』の4点の取り組みと関係する。セミナーでは『ユニバーサルデザイン』をテーマに、性別・国籍の有無、体格、年齢や障害の有無など、誰にでも優しくわかりやすく利用しやすい、建物や乗り物、案内表示、日常の器具や道具などのデザインのこと。ユニバーサルデザインにかなった施設には設備や表示などを改善するだけではなく、多様な人々を思いやる心をもった対応すること(ユニバーサルデザイン)も必要とされている。また、『ユニバーサルデザイン』はSDGs

の17の目標のうち、『ジェンダー平等を実現しよう』『人や国の不平等をなくそう』『住み続けられるまちづくりを』『平和と公正をすべての人に』の4点の取り組みと関係する。セミナーでは『ユニバーサルデザイン』をテーマに、性別・国籍の有無、体格、年齢や障害の有無など、誰にでも優しくわかりやすく利用しやすい、建物や乗り物、案内表示、日常の器具や道具などのデザインのこと。ユニバーサルデザインにかなった施設には設備や表示などを改善するだけではなく、多様な人々を思いやる心をもった対応すること(ユニバーサルデザイン)も必要とされている。また、『ユニバーサルデザイン』はSDGs

「明くる元気に、豊かな人生を送ってもらいたい」と成人者に言葉をかけた。この後、岡野理事長への成人者代表による「お礼の言葉」が述べられた後、岡野理事長から成人者に記念品が贈呈された。閉会あいさつ、終礼行事の後、「ユニバーサルデザイン」となり、成人者代表が涙ながらに両親への感謝の手紙を読み上げ、会場は祝いと感動の拍手で包まれた。

「0年のあゆみ」を視聴した後、藤井責任役員から円心部の教義や信仰対象、教義の五綱目、修法について解説を受けた。午後4時過ぎから、平成31年度第2回定例協議会を開催。令和2年度の事業計画について協議を行った。平成31年度第2回定例協議会後、平成31年度の拡大テーマ研究について審議し、「障害者差別解消法の現状と課題」をテーマに、すべての障害者の機会均等と権利の獲得を活動目的とするNPO法人・DPI日本会議の佐藤聡事務局長を講師に招き、3月17日に開催することを申し合わせた。

「この後、『同問題』にとりくむ宗教教団連帯会(同宗連)」、同問題にとりくむ大阪宗教者連帯会(大宗連)の活動の報告を行った。15日は円心部の「朝のおこめ」に、教団の職員らと共に参列した。

「この後、『同問題』にとりくむ宗教教団連帯会(同宗連)」、同問題にとりくむ大阪宗教者連帯会(大宗連)の活動の報告を行った。15日は円心部の「朝のおこめ」に、教団の職員らと共に参列した。

## 新成人教えに基づき激励

### 今までの価値観を見直す

#### 岡野理事長が祝辞と講話



解脱会(岡野英祥法主)は1月5日、埼玉県北本市の御霊地や全国の直轄道場などで「成人式・青年初講」を開催した。

東京・四谷の本部道場では青年本部(岡野孝行本部)が主催となり、午後9時50分から開催した。拝礼行事、開講あいさつに続いて、成人者は道場中央に敷かれたレッドカーペットを通して順次入場する度に、レッドカーペット脇に集まった会員と親族からクラッ

カーや垂れ幕などで祝福を受けた。続いて「フタツクチャン」に移り、参加者はそれぞれ成人者と言葉を交わし記念撮影などに興じた。休憩後、岡野英祥理事長が登壇し、祝辞と講話を述べた。岡野理事長は自身の成人式の日の思い出を振り返りながら成人者に向けて、「成人式の後には、はじめとしてご両親のお陰様に対して、正座をして御礼を申し上げてください。それが再出発の大きな力となります」と呼びかけた。

また、今年度の干支が「庚子」であり、再出発の年となることを述べ、再出発と「今までの価値観を見直す」ことについて、常にポジティブ(肯定的・積極的)なものごとを捉える必要が

あると説いた。その上で、岡野聖憲会長の「解脱の教え」は解脱会の説く教えや人生訓である。最後に「わくわくする心を見出していくこそ、日常生活の心得」と説き、

「明くる元気に、豊かな人生を送ってもらいたい」と成人者に言葉をかけた。この後、岡野理事長への成人者代表による「お礼の言葉」が述べられた後、岡野理事長から成人者に記念品が贈呈された。閉会あいさつ、終礼行事の後、「ユニバーサルデザイン」となり、成人者代表が涙ながらに両親への感謝の手紙を読み上げ、会場は祝いと感動の拍手で包まれた。

「明くる元気に、豊かな人生を送ってもらいたい」と成人者に言葉をかけた。この後、岡野理事長への成人者代表による「お礼の言葉」が述べられた後、岡野理事長から成人者に記念品が贈呈された。閉会あいさつ、終礼行事の後、「ユニバーサルデザイン」となり、成人者代表が涙ながらに両親への感謝の手紙を読み上げ、会場は祝いと感動の拍手で包まれた。

「明くる元気に、豊かな人生を送ってもらいたい」と成人者に言葉をかけた。この後、岡野理事長への成人者代表による「お礼の言葉」が述べられた後、岡野理事長から成人者に記念品が贈呈された。閉会あいさつ、終礼行事の後、「ユニバーサルデザイン」となり、成人者代表が涙ながらに両親への感謝の手紙を読み上げ、会場は祝いと感動の拍手で包まれた。

「明くる元気に、豊かな人生を送ってもらいたい」と成人者に言葉をかけた。この後、岡野理事長への成人者代表による「お礼の言葉」が述べられた後、岡野理事長から成人者に記念品が贈呈された。閉会あいさつ、終礼行事の後、「ユニバーサルデザイン」となり、成人者代表が涙ながらに両親への感謝の手紙を読み上げ、会場は祝いと感動の拍手で包まれた。

「明くる元気に、豊かな人生を送ってもらいたい」と成人者に言葉をかけた。この後、岡野理事長への成人者代表による「お礼の言葉」が述べられた後、岡野理事長から成人者に記念品が贈呈された。閉会あいさつ、終礼行事の後、「ユニバーサルデザイン」となり、成人者代表が涙ながらに両親への感謝の手紙を読み上げ、会場は祝いと感動の拍手で包まれた。

### 一新宗連同推協 幹事研修セミナーと 第2回定例協議会



藤井責任役員が教義を解説

「この後、『同問題』にとりくむ宗教教団連帯会(同宗連)」、同問題にとりくむ大阪宗教者連帯会(大宗連)の活動の報告を行った。15日は円心部の「朝のおこめ」に、教団の職員らと共に参列した。

「この後、『同問題』にとりくむ宗教教団連帯会(同宗連)」、同問題にとりくむ大阪宗教者連帯会(大宗連)の活動の報告を行った。15日は円心部の「朝のおこめ」に、教団の職員らと共に参列した。

「この後、『同問題』にとりくむ宗教教団連帯会(同宗連)」、同問題にとりくむ大阪宗教者連帯会(大宗連)の活動の報告を行った。15日は円心部の「朝のおこめ」に、教団の職員らと共に参列した。

## 身心一如—心の重要性説く

#### 宮本法嗣が「ご指導」

#### 妙智會教団

妙智會教団(宮本恵司法主)は1月19日午前10時から、東京・代々木の本殿大講堂で「成人式並びに各部を力強く牽引した」と題して、

「この後、『同問題』にとりくむ宗教教団連帯会(同宗連)」、同問題にとりくむ大阪宗教者連帯会(大宗連)の活動の報告を行った。15日は円心部の「朝のおこめ」に、教団の職員らと共に参列した。

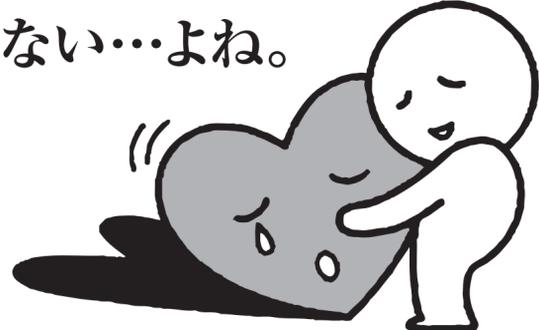
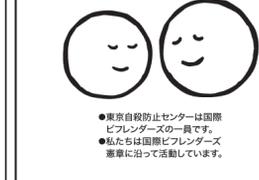
「この後、『同問題』にとりくむ宗教教団連帯会(同宗連)」、同問題にとりくむ大阪宗教者連帯会(大宗連)の活動の報告を行った。15日は円心部の「朝のおこめ」に、教団の職員らと共に参列した。

「この後、『同問題』にとりくむ宗教教団連帯会(同宗連)」、同問題にとりくむ大阪宗教者連帯会(大宗連)の活動の報告を行った。15日は円心部の「朝のおこめ」に、教団の職員らと共に参列した。

「この後、『同問題』にとりくむ宗教教団連帯会(同宗連)」、同問題にとりくむ大阪宗教者連帯会(大宗連)の活動の報告を行った。15日は円心部の「朝のおこめ」に、教団の職員らと共に参列した。

「この後、『同問題』にとりくむ宗教教団連帯会(同宗連)」、同問題にとりくむ大阪宗教者連帯会(大宗連)の活動の報告を行った。15日は円心部の「朝のおこめ」に、教団の職員らと共に参列した。

「この後、『同問題』にとりくむ宗教教団連帯会(同宗連)」、同問題にとりくむ大阪宗教者連帯会(大宗連)の活動の報告を行った。15日は円心部の「朝のおこめ」に、教団の職員らと共に参列した。



## ひとりで悩まず電話して! ホントにつらい時って誰にもいえない…よね。

- 必要に応じて面接をしています。
- 手紙でのご相談にも応じています。
- 秘密は守られます。
- 相談は無料です(通話料はかかります)。
- 金銭的な援助はできません。
- 医療・法律・教育関係の助言や指導は、専門家をお願いします。
- 特定の思想・宗教・政党などとは一切関係ありません。

NPO法人 国際ピフンダーズ  
**東京自殺防止センター**  
**03-5286-9090**  
年中無休、夜8時から翌朝5時30分まで  
火曜は夕方5時から翌日2時30分まで  
木曜は夜8時から翌日2時30分まで  
〒169-0072 東京都新宿区大久保3-10-1 日本基督教団シロアム教会内  
事務局電話番号 03-3207-5040 (FAX 03-3207-5098)

●全国にある他の自殺防止センター  
国際ピフンダーズ 大阪自殺防止センター  
03-6260-4343 毎週金曜、午後1時から日曜、午後10時まで  
国際ピフンダーズ 宮崎自殺防止センター  
0985-77-9090 毎週日曜・月曜・水曜・金曜、午後8時から午後11時まで  
国際ピフンダーズ 岩手自殺防止センター  
019-621-8298 毎週土曜、午後8時から午前0時まで  
国際ピフンダーズ あいち自殺防止センター  
052-870-9090 毎週金曜、午後8時から11時まで

# 布教には強い自力と信念を

## 教祖偲び、第96回教祖祭を執行 円心教

円心教(深田充啓教主)は1月6日、兵庫県丹波市本部聖地で深田千代子教祖



「墓前おつとめ」の後、深田教主が「御親教」

は「慈照院圓應誓覺大姉」を偲ぶ、「第96回教祖祭」を本部聖地で深田千代子教祖

午前4時過ぎ、極寒の中、信者が報恩感謝を表し、献納した灯火「脚下照光」が、墓前に続く参道、墓所の階段に供えられ、参列者一人ひとりが捧持した「ささげ火」の灯りにより、会場は幻想的な雰囲気包まれた。

モニターに教祖の生涯を伝える映像が放映される中、各教会の教会旗が入場し、大司祭師、司祭師、名譽参与、教会長らが着席。「百年太鼓」の演奏が披露された後、教団旗と青年会旗、2本の松明とともに、祭主の深田充啓教主、深田恵子恵主と責任役員らが教祖墓所祭壇前に入座。教祖が昇天した午前5時に合わせて「墓前おつとめ」を厳修した。白覚反骨徹悔文を誦経する中、深田教主、深田恵子恵主、責任役員、教会長らが順次焼香した。深田教主が参列者の前に

長寿お祝い記念品贈呈式に移り、卒寿・傘寿の信者に、それぞれ記念品が深田教主から手渡された。深田教主が「御親教。經典の127項を引用し、説いた後、御教祖様はお金に對する執着はありませんでした。困っている方々に

# 生活の場こそが道場

## 令和2年次「御親教」式典 立正佼成会

立正佼成会(庭野日鏡会

は1月7日午前9時から、東京・杉並の本部大聖堂で「令和2年次「御親教」式典」を挙げる。式典は新年にあたり、庭野日鏡會長から指導を受け、會員一人ひとりが今年一年の誓いを新たにする。この一年を喜びの多い年になるよう努めてまいりましよう」と呼びかけた。午前8時から、本館で「第96回教祖祭月式典」が営まれた。献上の儀、おつとめ、来賓あいさつ、その後、中村史郎理事長が年頭あいさつを行った。

この後、昨年12月1日に就任した國富敬二理事長が「年頭あいさつ」を述べた。國富理事長は、庭野會長が「令和2年次の方針」で示した指導を「日々新たな気持ちで先陣方に感謝し、【即道場】の精神で大乗菩薩道に進進し、【即道場】の孤立の課題に對する、地域に根差した取り組みなども提起した。

「私たちが生きる娑婆世界は、生まれてから死ぬまでずっと道場であり、修行の場です」と説いた。そして今年初の「燈明」について解説。明「尋常」とは、常に大事なものを探求することであり、人間として徳を具え、良い習慣を身に付け、基礎的なことを学ぶことが大切で、戦前の尋常小学校では人間として大切な基礎的学びがあったことを挙げ、「尋常」の意味を説いた。また、書初め「燈明」は昨年に続くもので、仏教徒が大切にすべき「自灯明、法灯明」を表している。

藤井妙愛師に報恩謝徳 奉公は信心第一で 新年講を厳修 現證宗

# 新しい年の運勢を占う

## 冬至大祭並びに鳴動式 和光道教団

和光道教団(斎藤月よみ

教主)は12月22日午後7時から、大阪市天王寺区の本部神前で「冬至大祭」並びに「鳴動式」を執り行い、新年の招福を祈念した。



神前にて神米を入れる斎藤教主

「修祓」「降神の儀」の後、「大祓詞」「冬至祭祝詞」を奏上。参列者が玉串奉奠を行い、「鳴動式」に移った。鳴動式は神前に置かれた釜に神米を入れ、鳴り響く音で今年を厄を祓

# 大祓式を執行

## 直日教

直日教(木村裕一代表役

員)は12月23日午後1時から、東京都足立区の本部で「大祓式」を執り行った。

直日教は、2016(平成28)年12月、木村裕一教主が逝去した後、木村裕一代表役員が継ぎ、木村教主から指導を受けた信者が中心となり、毎月28日の月例祭など、年中行事を続け

大祓式は定刻にお神酒や果物などが供えられた神前に参列者が整列して開式。礼拝後、全員で「御神歌」「直日大神顕現歌」「弥栄の道の歌」「信仰の道の歌」を奏し、「天子の貴歌」を斉唱した。続いて、勺を用いて「祈の祝詞」を奏上し、清塩が振る舞われた。



全員で「祈の祝詞」奏上

大祓式は定刻にお神酒や果物などが供えられた神前に参列者が整列して開式。礼拝後、全員で「御神歌」「直日大神顕現歌」「弥栄の道の歌」「信仰の道の歌」を奏し、「天子の貴歌」を斉唱した。続いて、勺を用いて「祈の祝詞」を奏上し、清塩が振る舞われた。

「感謝箱」の祈念の後、参列者は林法主の法話に耳を傾けた。続いて「御真歌授与式」に先立ち、林法主は心構え

「御真歌」を何度も熟読味読するとの大切さを説き、「授かった歌を自分の生活と照らし合わせ、よくよく考えよ」と授与式に移り、真者は一人ずつ神前に進み、三方に

「御真歌」の短冊を受け取った。この後、「光明礼讃」を唱和し、閉

「御真歌」の短冊を受け取った。この後、「光明礼讃」を唱和し、閉

「御真歌」の短冊を受け取った。この後、「光明礼讃」を唱和し、閉

# 「御真歌」授与心構え説く

## 冬季大祭を挙げる 搦手界教団

搦手界教団(林玄光法主

は1月8日午前9時半から、大阪府交野市の本部雲山光明閣で「冬季大祭」を挙げる。

開始の鐘が打ち鳴らされると、齋員3人が神前に参進し、着座。林玄光法主はインフルエンザに罹患したため、別室に座し祭儀に臨んだ。

齋員が各種誦詞を唱えた後、参列者が低頭する中、林法主が別室からマイクを通して「冬季大祭誦詞」を奏上。林法主の発声で「朝夕礼拝誦詞」を全員で奉唱した後、「勅行要文」を奉

「御真歌」の短冊を受け取った。この後、「光明礼讃」を唱和し、閉

「御真歌」の短冊を受け取った。この後、「光明礼讃」を唱和し、閉

「御真歌」の短冊を受け取った。この後、「光明礼讃」を唱和し、閉

「御真歌」の短冊を受け取った。この後、「光明礼讃」を唱和し、閉

# 「本当の仲良さ」示す

## 第42回御昇天奉祝大祭 光妙教会

大法輪台光妙教会(星

野政和會長)は1月13日から15日まで、福岡県太宰府市の本部で、第42回御昇天奉祝大祭を開催した。全国から参集した會員が、創

始者「天日如来様(江口や工師)に感謝と帰依の思いを新たにしたい」と、

「本当の仲良さ」とは、互いの心を浄化し合っていくことだ」と述べた。さらに、今年も久留米の地から現在の太宰府に「遷座」をして、50年の節目を迎えたことも報告した。

焼香、開扉に続き、龍が舞う龍舞奏楽を奉納した

大日然教(折茂美枝代表役員)は1月15日午前10時半から、東京・西新宿の本部で「令和2年記念祭」を執り行った。記念祭は、折茂美枝教主が1949(昭和24)年1月15日、指示により「大日然教」と教名を定めた日を記念するもの。

大日然教(折茂美枝代表役員)は1月15日午前10時半から、東京・西新宿の本部で「令和2年記念祭」を執り行った。記念祭は、折茂美枝教主が1949(昭和24)年1月15日、指示により「大日然教」と教名を定めた日を記念するもの。

「御真歌」の短冊を受け取った。この後、「光明礼讃」を唱和し、閉

「御真歌」の短冊を受け取った。この後、「光明礼讃」を唱和し、閉

「御真歌」の短冊を受け取った。この後、「光明礼讃」を唱和し、閉

大日然教(折茂美枝代表役員)は1月15日午前10時半から、東京・西新宿の本部で「令和2年記念祭」を執り行った。記念祭は、折茂美枝教主が1949(昭和24)年1月15日、指示により「大日然教」と教名を定めた日を記念するもの。

大日然教(折茂美枝代表役員)は1月15日午前10時半から、東京・西新宿の本部で「令和2年記念祭」を執り行った。記念祭は、折茂美枝教主が1949(昭和24)年1月15日、指示により「大日然教」と教名を定めた日を記念するもの。

大日然教(折茂美枝代表役員)は1月15日午前10時半から、東京・西新宿の本部で「令和2年記念祭」を執り行った。記念祭は、折茂美枝教主が1949(昭和24)年1月15日、指示により「大日然教」と教名を定めた日を記念するもの。

